

2021年8月16日

各位

A b a l a n c e 株式会社
代表取締役社長 光行康明
(コード番号：3856 東証二部)
問合せ先：管理本部 国本 亮一
電話：03-6864-4001 (代表)

2021年6月期通期連結業績予想値と実績値の差異（上方修正）に関するお知らせ

2021年2月15日に公表いたしました2021年6月期（2020年7月1日～2021年6月30日）の連結業績予想値と本日発表いたしました実績値との差異につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2021年6月期 通期業績予想値と実績値の差異について

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	23,500	1,110	1,080	430	80円97銭
今回実績値 (B)	26,901	1,361	1,269	537	102円63銭
増減額(B-A)	3,401	251	189	107	
増減率(%)	14.5%	22.6%	17.6%	25.0%	
(ご参考)前期実績 (2020年6月期)	6,678	361	305	211	40円91銭

2. 業績修正の理由

当社グループでは、グローバルなサプライチェーン体制を確立し、太陽光パネルメーカーとして一層の競争力を強化するため、当社子会社の WWB 株式会社 が持分法適用関連会社の FUJI SOLAR 株式会社の株式を追加取得し、ベトナムのパネル製造販売企業である Vietnam Sunergy Joint Stock Company (以下、「VSUN 社」という。)の株式の間接取得により、FUJI SOLAR 株式会社を連結子会社化、VSUN 社を特定子会社化のうえ、当第2四半期の期首から VSUN 社を新規連結しております。

上記に伴い、2021年6月期通期業績予想につきましては、当初2020年8月14日に売上高60億円、営業利益3億円、経常利益2.6億円、親会社株主に帰属する当期純利益1.91億円として発表しておりましたが、2020年10月5日に売上高200億円、営業利益7億円、経常利益5.6億円、親会社株主に帰属する当期純利益3.11億円へ上方修正、更に2021年2月15日にはVSUN社の販売が好調であったことから売上高235億円、営業利益11.1億円、経常利益10.8億円、親会社株主に帰属する当期純利益4.3億円へと再度上方修正を発表しております。

一方、2021年5月以降、ベトナム現地における新型コロナウイルス感染症拡大の傾向が生じ、ベトナム国政府及び地方行政当局による外出自粛令などの拡散防止策が市区町村単位で発出され、VSUN社では工場稼働や製品出荷に一部影響が生じる事態となりました。当社グループと

致しましては、第3四半期連結累計期間において既に営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益の各段階利益は通期業績予想を上回る実績を出していたものの、新型コロナウイルス感染症拡大の影響次第では2021年6月期第4四半期連結会計期間の3カ月において営業損失を計上する可能性も想定されたことから、2021年5月14日発表の2021年6月期第3四半期決算短信、1.-(3)『連結業績予想などの将来予測情報に関する説明』において、「2021年2月15日の、『2021年6月期 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ』で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありませんが、今後、新型コロナウイルス感染症による影響を注視しつつ、修正が必要となった場合には、速やかに開示する旨説明いたします」として発表しておりました。

その後、通期業績への影響について慎重に見積検討を進めた一方、並行して当該新型コロナウイルス感染症拡大の影響による売上・利益の減少を最小限に食い止めるべく工場人員配置の見直しや各プロセスの徹底した効率化などの継続的な対策を講じてまいりました。その結果、企業活動の制限を受けながらも、その影響を当初想定以下に抑えられ、最終的にVSUN社の売上高及び各段階利益について当初想定を上回ることとなったことから、上記の通り差異が生じたものであります。

当該新型コロナウイルス感染症拡大の影響は今しばらく続くことが想定されますが、その影響を最小限にすべく、引き続き工場運営の工夫を続けてまいり所存です。

以 上